

新定紙屑菟子編
下

3125
6



特
へ13
3125
6

雑談紙屑筆後編

下冊

十返舎一九著



鬼口と湯屋の二階不羽根と体と鳥の嘴

わぢくりの女房のさるの尻

あまそ人のこゝろに琴茶書画のつら連俳のまじりたる
及まぢり雪花の本のりこ糸籠の酒と立飲一くらのどんと
の横らり人の田のらうふよめ菜蒲公英つくと搦で芥の根の
あがれ目とよここの河のらちおぢが沙魚とまじり小新とせうつ

夫お釈とちの釈をどアノまアせうさい何豚とかごづけるよ
 一とくせん
 ちんた金とどすさる人やうてんあ何権宜んがせうの屋の
 とつてさうい同屋の何処おもある人権とらへんお権が
 あつたど人のみと議ととりて才一のとりとす鳥丸のさき
 ぬんぬ
 東の湯おまのつて二階人あがりてさうのまあて海とあがり湯お
 後改様冊のつちさるんをさうのまあて出とさう被如もある
 ろがら虎とヨウて今出た付この新屋のしちやのむすさるん
 ぞ加と具さるの茄子とさうさうふらさるりるさうさるりくつて
 紙張下口三

といし女おやアおとつてさういふまにアまお昨日の
 ろお居りてんて居るこのいどさうのい家もさりのごとくさるが悪
 くたへる面せしてアアくお新入んご一人の武士さるせけいせいお
 石口とさういふおあいらんのお実まさめのおとせさる権がいのねえお
 控まてお教の一夜さるとよんどのい人お二を先さうてまさと控
 するおの権とくねるさるさるおあむ人の大おが年お不はさるさる
 女湯の正さうららん二寸まてさうドロくとさういのおお権は
 おいさう女湯のさういふおまお一人の女お向とむたて洗

つておの^{とらふ}後女^{あごめ}とあひく^{あひく}るま^まが^が 彼女^{あごめ}の^のあ^あが^が上の^の
 せ^せを^をの^のあ^あの^のう^うろ^ろり^り肩^{かた}の^のえ^えり^りん^ん井^いを^をへ^への^のす^すす^すも
 こ^こけ^けて^て長^{なが}ね^ねの^のご^ごあ^あじ^じ髪^{かみ}の^の毛^けへ^へ粧^{まゆ}改^{かへ}の^の妻^{つま}ら^らま^まあ^あめ^めと^と引^ひ
 ぞ^ぞと^とぞ^ぞら^らへ^への^のふ^ふが^がす^すら^らい^いぢ^ぢご^ごみ^み特^{とく}へ^へそ^そう^うく^くの^のあ^あら^ら登^{のぼ}
 り^りあ^あま^まを^をあ^あま^まあ^あの^のふ^ふあ^あを^を皮^{かわ}の^の地^ぢあ^あの^のい^い蒲^ふ洋^{やう}屋^やが
 へ^へと^と欲^ほが^がう^うさ^さら^らな^な髪^{かみ}を^をう^うそ^そと^とま^まア^アと^とま^まな^な髪^{かみ}ぢ^ぢや^やあ^あね^ねの
 け^け短^{たん}く^くく^く又^{また}ど^どら^らト^トな^なう^うや^やま^まあ^あま^まの^の着^き板^{いた}ご^ごせ^せあ^あん^んる^る尻^{しり}で^でも
 ち^ちあ^あの^のう^うま^まぢ^ぢや^や柳^{やなぎ}の^のや^やち^ちり^り御^ごま^まか^から^らの^の袴^{はかま}下^{した}を^をま^まや
 後下口三

う^うふ^ふの^のつ^つせ^せり^りと^とせ^せま^まう^うみ^みど^どは^はつ^つて^て湯^ゆ臭^{にお}の^の細^こと^と下^{した}ま^まの^の細^こ
 ち^ちで^で根^ね燦^{ざん}の^のつ^つの^の簾^{すだ}を^をか^かけ^ける^るや^やう^う尻^{しり}の^のあ^あく^くと^と一^{ひと}め^めふ^ふら^ら
 付^つけ^けら^らる^るま^まと^と完^{かん}が^がた^たぢ^ぢん^んで^で尻^{しり}が^が性^{じやう}ま^まど^どめ^めせ^せら^らう^うふ^ふり^りの^のま^ま
 あ^あく^くび^びを^をう^うろ^ろあ^あて^て居^ゐる^るさ^さら^らう^う今^{いま}あ^あま^まる^るま^まあ^あの^のと^とま^まる^ると^とま^まの^の
 端^はひ^ひ下^{した}と^と半^{はん}て^てん^ん羽^は織^{おり}の^のま^まと^とその^のと^とま^まを^を小^こ指^さお^おと^とり^りて^てあ^ある^るま^ま
 ち^ちま^まは^は腰^{こし}お^おあ^あり^りと^とい^いの^のま^まぢ^ぢら^らる^る面^{めん}白^{しろ}の^の端^はが^がう^うう^うん^んど^ど一^{ひと}さ^さく^くま^まは^は
 ま^まの^のつ^つこ^こ彼^あ女^ごの^の尻^{しり}と^とか^かけ^けて^て小^こさ^さな^なな^な髪^{かみ}と^とま^まく^くサ^さその^のま^まら^らぶ^ぶ
 柳^{やなぎ}の^のま^まり^りぢ^ぢと^との^のま^まら^らう^うへ^へま^まと^と出^でり^りて^てあ^あら^らい^い物^{もの}指^さご^ごナ^なは^はま^まら^らう^う

おんトはまうらうらうてもおあふあア出来めへヲやくひとやり
 えんりあきせふおぼろしんぢりこ
 三ふお流のせさ脊るを二へん扱しんはてお入るるごごての
 りふお教を考えてやりて人のことある女でも良人の身あるつこ
 いしんしん可をともお女のせらうう百一外りのうたがらう
 おまごせあのおふらうる罪とつこ男があらひかアとおろ
 んトらふお女いりうらうらう後の方とわくとつこおまごせあ女房あて
 あまらまごせあトらひてまあがりお女のてまゑると
 そのまごせあお早と世処を逆りりこりこど

飯後下口

第七

乃乃のきりりお
 花をきりりお

乃乃のきりりお
 花をきりりお



乃乃のきりりお

乃乃のきりりお

乃乃のきりりお

大木さんのお人...
 あつちのち...
 まいご...
 ちかづて...

ちかづて...
 まいご...

大木さんのお人...
 あつちのち...
 まいご...

ちかづて...
 まいご...

〇ちやとちひるうや上人をせ川
 上りておぼしき人なりしに
 〇ちやとちひるうや上人をせ川
 上りておぼしき人なりしに



〇ちやとちひるうや上人をせ川
 上りておぼしき人なりしに
 〇ちやとちひるうや上人をせ川
 上りておぼしき人なりしに

〇ちやとちひるうや上人をせ川
 上りておぼしき人なりしに
 〇ちやとちひるうや上人をせ川
 上りておぼしき人なりしに

〇ちやとちひるうや上人をせ川
 上りておぼしき人なりしに
 〇ちやとちひるうや上人をせ川
 上りておぼしき人なりしに



〇ちやとちひるうや上人をせ川
 上りておぼしき人なりしに
 〇ちやとちひるうや上人をせ川
 上りておぼしき人なりしに

〇ちやとちひるうや上人をせ川
 上りておぼしき人なりしに
 〇ちやとちひるうや上人をせ川
 上りておぼしき人なりしに

第八

夜のあしひら
後のまねぬ及辰化

はとちのまねぬ及辰化
まねぬの辰化



らふか... (vertical text columns describing the scene or characters)

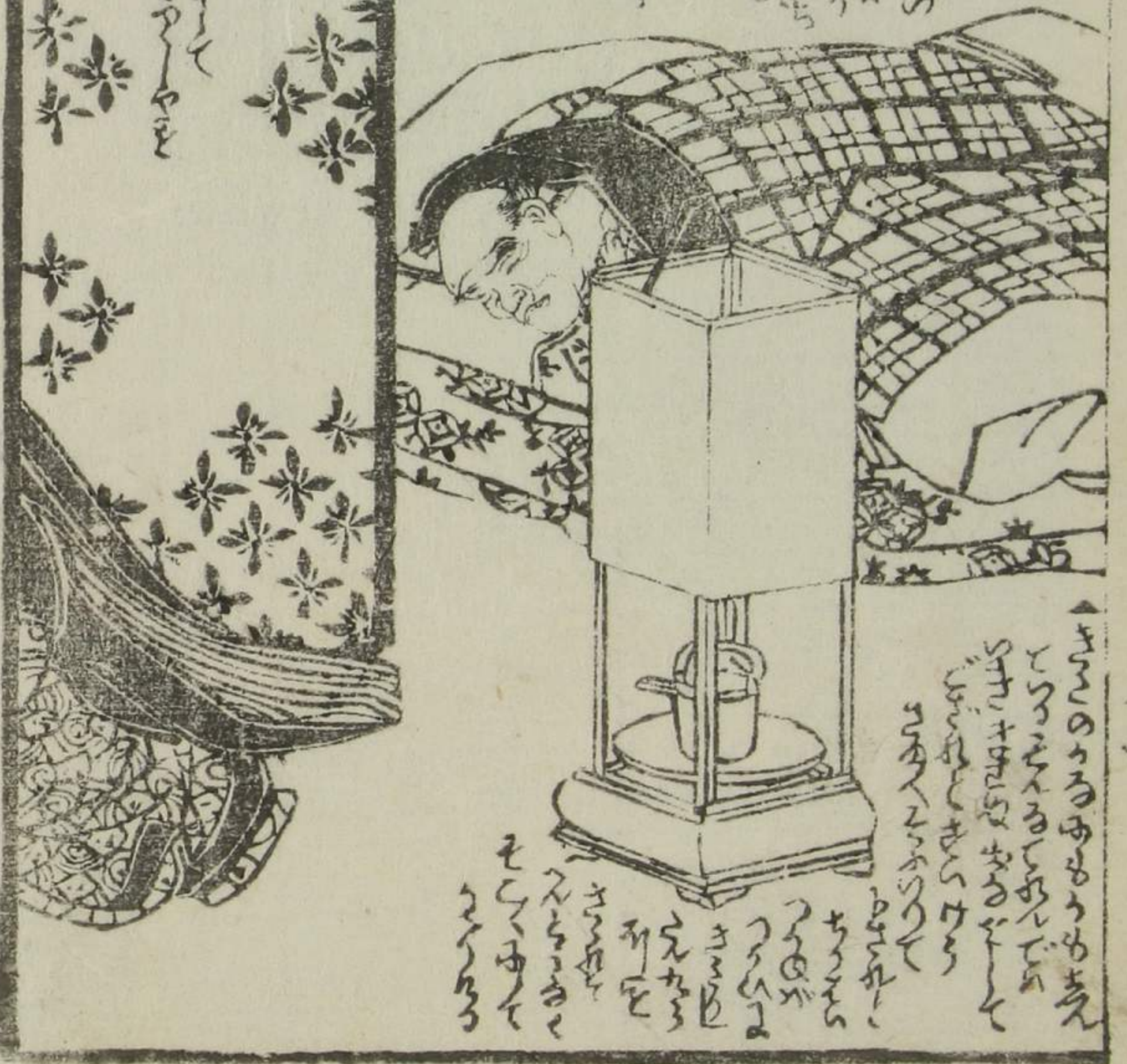
そのまねぬの辰化... (vertical text columns at the bottom of the illustration)



また... (vertical text columns at the top of the illustration)

また... (vertical text columns at the bottom of the illustration)

つぎすあひてつぎすあひて... ありやうちうち... ありやうちうち... ありやうちうち...



きんこのうら... ちうさ... ちうさ... ちうさ...

あけそのあけそのあけ... ありやうちうち... ありやうちうち...



あけそのあけそのあけ... ありやうちうち... ありやうちうち...



Handwritten Japanese text in vertical columns, located above the illustration. The text appears to be a list or a set of instructions related to the scene depicted.

Handwritten Japanese text in vertical columns, located below the illustration. This text likely provides further details or commentary on the scene.



Handwritten Japanese text in vertical columns, located above the illustration. The text appears to be a list or a set of instructions related to the scene depicted.

Handwritten Japanese text in vertical columns, located below the illustration. This text likely provides further details or commentary on the scene.

第九

ひん 貧乏を統る
 ちこもろ ちこもろ
 ち較持のちち

人の鼻もとよむ横道者むひん
 ちんがら ちんがら
 ちんがら ちんがら
 ちんがら ちんがら

ちんがら ちんがら
 ちんがら ちんがら

ちんがら ちんがら
 ちんがら ちんがら
 ちんがら ちんがら
 ちんがら ちんがら



ちんがら ちんがら
 ちんがら ちんがら
 ちんがら ちんがら

ちんがら ちんがら
 ちんがら ちんがら
 ちんがら ちんがら
 ちんがら ちんがら



ちんがら ちんがら
 ちんがら ちんがら
 ちんがら ちんがら

ちんがら ちんがら
 ちんがら ちんがら
 ちんがら ちんがら

